

令和4年度第1回 きよみ野地区地域支え合い会議 議事録

日 時：令和4年6月15日（木）
午後2時から午後3時30分
場 所：老人福祉センター

〈参加者〉

きよみ野西自治会長：善名さん
きよみ野西自治会地域支援役職：塚本さん（代理：陽子さん）
きよみ野西地区民生委員：田中さん、伊勢谷さん
きよみ野東自治会：妹尾さん
きよみ野東地区民生委員：伊東さん、成田さん、竹林さん

長寿支援課：石塚、金澤
生活支援コーディネーター：浦上
第一地域包括支援センター：石岡・大友
社会福祉協議会：日高・谷口

計15名

1 開 会

2 前回の振り返り

3 今後のきよみ野地域支え合い会議の在り方について

- ・きよみ野地区にあったらいいなと思う活動や、会議であげられた様々な課題を考えるには現在の支え合い会議を続けていく必要があると意見がまとまった。
- ・各世代や既存団体のつながりを作る活動や、きっかけ作りとなる拠点を考えていきたい。
- ・時代の変化に合わせた組織が必要ではないか。例えば、老人クラブの会員減少している原因は何なのか。高齢者が生きがいやモチベーションをもって参加できる集まりとなれば次世代を担う方への関心が得られるのではないか。

⇒実際に会を運営している方や、関わりのある方から直接意見をもらいたい。

- ・「わかば・キッズ」（子供会）は、東西合わせて会員が減少しているが、おさがり交換会等の催し物を実施している「子育てネットワーク」の活動は活発になっている。その他、おあしすを会場に実施されている「寺子屋」の活動やサロン活動、カフェなどの集いの場を提供している担い手の方が多い。

⇒各グループが閉鎖的になっているため、外部からは状況が分からない。

既存の活動に新たに入るにはハードルがあると感じてしまう。誰もが平等に、気軽に入り込めるツールがほしい。

4 次回の会議に向けて

- ・それぞれのつながりのある担い手の方に声かけし、新たな参加メンバーを入れ意見交換を行う。
- ・きよみ野地区のあったらいいなと思う具体的な活動や、仕組みなどをそれぞれが思いつくままに意見を出し、そこから取り組めそうなことに絞り込むのはどうか。

⇒住民同士の活動や、企業・事業所連携が必要になるものなど活動に応じて声かけをしていく。

5 次回の開催予定

令和4年8月30日（火） 13時半～ おあしすセミナールーム2